

★ 義父の教え ★

今月始めの台風9号と、超大型の10号が大きな被害もなく過ぎ去った後、朝晩が急に涼しくなり、また日中も大変凌ぎやすくなつて、ようやく暑かった夏が終わりほつとしています。今年の夏は新型コロナだけでなく、熱中症にならないかと心配していましたが、それも無く何とかこの酷暑の夏を無事乗り切ることが出来て、よかったです！

早いもので、2020年も四分の一が終わり、もう10月です。
少しずつ秋の気配を感じるようになりました。

秋と言えば、今年も女房の実家の稻刈りの季節なのですが…。
実は8月下旬に義父が享年87歳で他界いたしました。

今年の4月に少し息苦しいということで病院で検査をしてもらったところ、肺にガンがみつかりました。

最初、義父は「もうこの年じゃん、治療は受けんわい！」と、言っていましたが、医師から抗ガン剤治療を受ければガンが小さくなる可能性があると聞き、思い直して抗がん剤治療を頑張って受けましたが、駄目でした。

ガンが見つかって亡くなるまで、わずか4ヶ月。あつという間でした。
義父が2・3年前から「ワシも もう歳じゃん、いつ死ぬかわからんけんのう。早う百姓を覚えとけよ！」と、度々言われていましたが、まさかこんなに早く現実になるとは、正直、思っていませんでした。

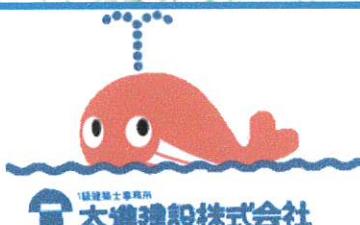
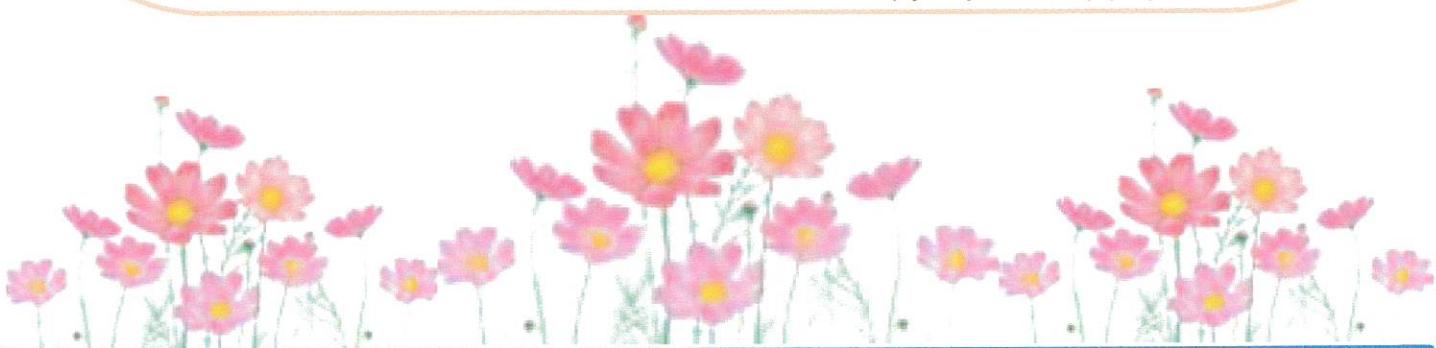
私は、義父が身体が悪くなり農作業が出来なくなつても、傍に居てもらえば何とかなると思っていました。

義父に頼ることなく自分が百姓をする事として、もっと真剣に義父のことを聞いていたら良かったと、今になって後悔しています。

今年の稻刈りに、義父は居ません。

天国から見守っているであろう義父に心配を掛けないよう、今まで行っていたことを思い出しこれから農作業を頑張って行こうと思っている今日この頃です。

9月25日 郷 田



1級建築士事務所

太進建設株式会社

吳市宮原11丁目8-24 TEL0823-25-0125